

卒業生懇親会

ご挨拶



翠会会長
松本 晴之

平素は、米子西高同窓会翠会の活動にご協力頂き、ありがとうございます。

さて、昨年末から中国で始まった新型コロナウイルスの蔓延、我々の前にも三月一日からの全国学校一斉休校という、前代未聞の状態が現れました。以来、今日まで収束の気配は見られず、新しい生活様式の取り組みという毎日が続いています。このような状況下、西高に於いては、先生方の配慮に基づき、生徒たちが工夫しながら、日々高校生活を送っています。残念ながら、部活動に於いては全国規模の大会が次々と中止になり、高校生活最終学年の三年生にとっては、本当に可哀想な私たちとなりました。この過酷な経験を、今後の糧としてももらいたいと思っています。

このコロナ禍の中、三月には嬉しい知らせが届きました。来年に延期になった「二〇二〇 東京オリンピックの女子ボクシングフェザーリング」の日本代表に、今春卒業された入江聖奈さん(百十二期)が選出されました。小学二年生から、久米町のシュガーナックルボクシングジムで練習され、現在は日本体育大学一年生です。翠会同窓生一同で、しっかりと応援したいと思いますので、よろしくご支援お願い致します。



第39号

令和2年(2020年)9月
編集発行
米子西高翠会
〒683-8512
米子市大谷町200
印刷所
東京印刷株式会社

ご挨拶



校長
富田 運一

米子西高翠会の目的は、「卒業生相互の親睦」と「西高生の物心両面のサポート」であります。親睦の場である総会ですが、このような状況下ですので、今年は総会の會議のみ(講演会・演奏会無し)の開催とさせていただきます。

また、西高生を物心両面でサポートするための翠会会費について、昨年は初めての試みとして翠会三役に加え、特別にお願いしました幹事の皆さんを中心呼び掛けて頂き、一口五千円の広告費として、約百五十の企業団体・個人の方々に、多くの協賛を頂きました。翠会会報にお名前のみ掲載させて頂きました。ご協力誠にありがとうございました。

また、翠会会費は、昨年からコンビニでの支払いも可能になりました。さうそく多くの皆さんにご利用頂いています。今後共、愛する母校西高生の活躍、同窓会の活性化のためにご協力ををお願い致します。

最後に、米子西高翠会会員の皆さんへ、健勝とご多幸をお祈り申し上げましてご挨拶とさせて頂きます。

米子西高翠会の皆様には、平素より本校教育活動に対し、深いご理解と物心両面からの多大なるご支援を賜り、心から厚くお礼を申し上げます。

七月の九州を中心とした記録的な豪雨により被害に遭われました皆様には心よりお見舞い申し上げますとともに、一刻も早い復旧・復興をお祈りいたします。また、新型コロナウイルスが猛威を振るう中、皆様におかれましても、それぞれ対応にご努力いただいていると存じます。特に、本校の卒業生は医療・福祉関係に従事しておられる方も多く、そのご尽力に心より感謝申し上げます。

さて、四月七日の入学式で新入生を迎えた、二十二学級八百六十九名(男・三百十八名、女・五百五十名)によって新年度がスタートいたしました。本校の教育目標は、今年度より「多様な価値観を尊重し、主体的に生きる力を育み、持続可能な地域を創造する人財の育成を図る。」とし、①他者を認め繋がる力の育成、②主体的に取り組む態度・思考力・実践力の育成、③地域を知り、地域に参画・寄与しようととする力の育成を大きな柱としています。二月十二日には、米子市と「ふるさと教育に関する連携協定」を締結しました。

これは、生徒が自己的在り方生き方を認めながら、より良く課題を見出し解決していくための資質・能力を育成するとともに、高校生のうちに地域資源に触れることにより、ふるさと米子市の魅力を認識し、将来の定住の促進および持続可能な活力ある地域社会を創造する人財の育成を図ることを目的としています。主に、

二年次生を中心に取り組んでいる探究的な学習「みらいチャレンジ活動」において、米子市より課題研究テーマの提供や地域資源の紹介や接続、研究活動に係る指導助言等をいただき、探究的な活動の質的な改善を図り、学校目標達成を果たしたいと思います。



部活動においては、昨年度、運動部では女子バレーボール部の春高バレーへの出場、女子ビーチバレー国体四位、女子ボート国体五位などの活躍がありました。文化部においても、美術、筝曲、放送、写真、将棋、囲碁、吹奏楽が全国大会に出場しました。今年度はコロナ禍によつて県総体・県総文祭が中止となりましたが、代替大会で活躍し、高知総文祭には吹奏楽、筝曲、写真、放送がWEB参加も含めて出場します。今後ともご支援をお願いいたします。また、女子ボクシング種目で東京オリンピック代表に内定した入江聖奈さん(百十二期)の活躍も期待したいと思います。

最後になりましたが、松本晴之翠会会長におかれましては、令和元年秋の褒章において黄綬褒章受章の栄に輝かれました。長年にわたつて地域経済の発展にご尽力いただいたご功績であり、皆様とともに喜びたいと思います。多くの翠会会員の皆様が、各地でご活躍でありますことは、本校にとって大きな励みであり、榮誉でもあります。米子西高翠会のますますのご発展を祈念するとともに、今後とも変わらぬご指導、鞭撻をいただきますようお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

令和2年度 翠会総会変更のお知らせ(懇親会は中止)

○日時 令和2年10月24日(土)15時~16時(議事決議のみ)(※講演会・演奏会は中止)

○会場 米子西高校(選択1教室)

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、上記の通り大きく変更します。

各期世話人会も本年は行いませんが総会へのご出席のほどよろしくお願い致します。

令和元年 米子西高翠会 総会・懇親会報告

五九期 奥田 隆夫

(土)午後三時より「米子

ワシントンホテルプラザ」

において、令和最初の総会が関東翠会会長橋谷俊胤様、副会長岡橋田武男様、同副会長岡橋



奥田幹事長

時子様のご臨席を賜り、会員総勢一〇六名の参加により執り行われました。司会を細田晴美氏(八九期)が担当し、幹事長である奥田隆夫(五九期)が高らかに開会宣言をし、開催の挨拶を行いました。次に同窓会長である松本晴之氏(六八期)、富田運二校長と挨拶があり、続いて橋谷俊胤様、植田武男様より関東・関西二部の活動の様子を混じえて祝辭をいただきました。

議事は、河津陽文氏(六九期)が議長に選出され、議事を進行し、上程されました。第1号議案、翠会事務局より事業報告、決算報告とあり、会計監査の宮本和恵氏より監査報告があり、満場一致で承認されました。第二号議案、令和元年度事業計画予算案が上程され満場一致で承認されました。第三号議案、クラブ後援会について事務局より事業報告、決算報告がなされ、会計監査の宮本和恵氏より監査報告があり、満場一致で承認されました。第五号議案、令和二年度役員選考について選考委員より示され、承認されました。令和二年の本会役員は以下の通りです。第六号議案、次年度幹事期は慣例により「〇の付く期」が行う。場所、米子ワシントンホテルプラザ、開催日時、令和二年十月二十四日(土)総会十五時～、懇親会十八時～と決定し満場一致で承認され、総会は無事終了し、議長は解任されました。

記念講演では「地震災害等発生時の国際救助犬による人命救助」をテーマに、森田康博様(六九期)より救助犬育成及び被災地等への緊急出



橋谷 関東会長



植田 関西会長

部活動の活躍

運動部

【全国高等学校総合体育大会】

●ボート部 女子シングルスカル

●ハンドボール部 男子・女子

●ソフトテニス部 男子・女子

●バレーボール部 女子

●テニス部

- 男子円盤投げ 坪井慶太
- 女子800m 田中悠稀
- 女子3000m 内田恵
- 永見祐季 美甘大起
- 森晃将 竹藤秀真
- 岡本乃音 須山晴香 大岩美月
- 村田明日香 山内春季
- オーディオビックチャード部門 奨励賞
- 朗読部門 優秀賞 佐藤真名
- 朗誦部門 優秀賞 佐藤真名

【県新人大会】

●体操部

●ソフ

- 個人総合・ゆか優勝 第2位 清水夢実 平均台
- 式野球部 全国高等学校軟式野球選手権鳥取大会 代表
- 決定戦敗退
- アナウンス部門 優秀賞
- 梅林麻耶 阿部七美
- 西田知加子
- 佐藤真名
- ラジオドキュメント部門 優秀賞
- テレビドキュメント部門 優秀賞
- 校内放送研究部門 優秀賞

【各種県大会】

●美術部 美術工芸部門

●音楽部

- 岡本乃音 松本遙香
- 上田萌 本田萌夏
- 日本音楽部門
- 西田知加子
- 岡本乃音 松本遙香
- 上田萌 本田萌夏
- 西田知加子
- 岡本乃音 松本遙香
- 上田萌 本田萌夏
- 西田知加子

【文化部】

●書道部

●合唱部

●放送部

●写真部

●オーディオビックチャード部門

●音楽部門

●放送部

●朗説部門

●映画部

●美術部

●音楽部門

【中国大会】

●陸上部

●駅伝競走

●ボート部

●女子シングルスカル

●水泳部

●男子400m自由形

●男子1500m自由形

●男子200m自由形

●男子200m自由形

●男子200m自由形

●男子200m自由形

●男子200m自由形

【中部大会】

●水泳部

●男子400m自由形

●男子200m自由形

●吹奏樂部	第60回全日本吹奏樂コンクール
●小倉百人一首かるた大会	百人首かるた大会
●中国大会	中國地区高校放送コンテスト
●野口陽生・友森光江	野口陽生・友森光江
●吹奏樂部	アナンス部門 奨励賞
●鳥取県高等学校総合文化祭	阿ナンス部門 奨励賞
●第22回中国地区高等学校小倉	野口陽生・友森光江
●小倉百人一首かるた	百人首かるた大会
●第60回全日本吹奏樂コンクール	野口陽生・友森光江
●第22回中国地区高等学校小倉	野口陽生・友森光江
●銀賞	野口陽生・友森光江

陸上部 男子円盤投げ 坪井慶太
女子800m 田中悠稀
女子3000m 内田恵

坪井慶太
田中悠稀
内田恵

坪井慶太
田中悠稀
内田恵

夏季鳥取県高等学校野球大会

結果報告と寄付へのお礼

同窓会の皆様には、日頃より温かいご支援、ご声援をいただき感謝申し上げます。二〇二回を数えるはずであった今夏、新型コロナウイルスの影響で選手権大会が中止。大会名も第〇二〇回全国高等学校野球選手権鳥取大会を使うことができず、二〇二〇年夏季鳥取県高等学校野球大会の名称で代替大会が実施されました。

数ヶ月前まで、当たり前のようだに学校に通い、授業を受け、部活動で大好きな野球に打ち込んでいた日々は突然、目に見えないコロナという敵の前に自由を奪われました。学校は臨時休校となり、部活動も停止。春のセンバツ大会中止に大きな衝撃を受け、それでも夏の選手権大会は実施されることを信じ、我慢の日々を過ごしました。ですが五月下旬、日本高等学校野球連盟から「選手権大会中止」は言葉では表すことのできない信じがたい決定となってしまいました。

目標を突然失い、三年生はどんな気持ちだったのか、私には代弁することができません。この経験は経験した者にしかわからない事だからです。それでも、鳥取県高等学校野球連盟から代替大会の実施は、ありがたい決定でした。「甲子園」という目標は無くなってしまったけれど、二年数ヶ月、甲子園を目指して汗を流した日々を、試す場を与えていただいたことに、感謝するとともに新たな目標を見いだすことができました。

大会では、初戦、米子東高校と対戦しました。初回、二死ランナー無しから、安打が続き二点を先制。その裏追いつかれるも二回に逆転。これまで二度練習試合で負けている相手に歩もひけをとらない戦いを演じました。ですが、粘りを見せるも、要所での守備の乱れ、相手校の継投策の前に打線も沈黙。結果二対九で敗戦してしまいました。

最後まで諦めることなく戦った三年生を誇りに思います。この背中を見て、いた後輩達が次の西高野球部の歴史をつくりていきます。まだ社会情勢が不安定で先の見えない状況ではあります、秋の中国大会出場に向け精進していくといきたいと思っています。一生懸命頑張りますので、今度ともご声援のほどよろしくお願いいたします。



クラブ後援会報告とおねがい

翠会員の皆様には、平素より格別のご協力とご支援を賜りありがとうございます。毎年会員の皆様からご寄付をいただき感謝申し上げます。

浄財は、主に生徒の派遣費、部活動補助に出資させていただいておりますが、体育系、文化系とも全国大会、中国大会等への出場も増加しており、その活躍はめざましいものがあります。本校クラブ活動の発展のため変わらぬご支援を賜りますようお願いいたします。

本会の会計につきまして下記のとおり報告します。

令和元年度 クラブ後援会収支決算書

(収入の部)

一般会費	4,347,600 円	4,800円／生徒一人当たり
同窓会員寄付金	543,421 円	一般会員(490,421円)、卒業生(53,000円)
繰越金	2,146,419 円	平成30年度繰越金
雑収入	225,909 円	手話パフォーマンス甲子園助成金、預金利息
合 計	7,263,349 円①

(支出の部)

会務費	300,000 円	同窓会報郵送料(クラブ後援会負担分)
遠征補助費	3,250,314 円	遠征費補助(中国大会以上)
部活補助費	903,596 円	グラウンド整備、製氷機借上等
予備費	0 円	
合 計	4,453,910 円②

繰越金 (① - ②) = 2,809,439 円

令和2年度繰越金 2,809,439 円

基金会計 3,577,640 円

保 有 額 6,387,079 円

同窓会員寄付金領収書については、平成16年度総会において、経費節減のため送付しないことが決議されています。ご理解のほどよろしくお願いします。

令和元年度 上級学校合格者延人数

大学	短大	専門学校	合 計				
國立	公立	私立	公立	私立	看 医	そ の 他	合 計
令和元年3月卒業生							
22	16	278	9	48	43	33	449
平成31年3月以前卒業生							
8	3	32	0	0	0	0	43
合 計							
30	19	310	9	48	43	33	492

今後も生徒一人一人の個に応じて将来の進路を決定していくよう、学校・教職員全体で指導していきたいと思います。

本校では基礎学力の向上をめざし、平常の授業以外にも放課後講習、長期休業中の講習等、今年度も継続してさまざま取り組みを行っています。特に昨年より、学校側が大量の課題を出す「やらされる学習」から、個々の自主性に根ざした「自主性を重んじた学習」に舵を切り、新しい米子西高像の構築に取り組んでおりま

令和元年(平成31)年度 翠会 会計 決算書

自 平成31年4月1日
至 令和2年3月31日

(単位：円)

収入の部

項 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
前年度繰越金	4,200,700	4,200,700	0	
入 会 金	1,400,000	1,405,000	5,000	5,000円×281名
預 金 利 息	300	17	△ 283	
協 力 金	700,000	1,057,815	357,815	郵便局331名、コンビニ98名
雑 収 入	500,000	1,078,180	578,180	会報発行費補助、名簿、記念誌 総会懇親会賛助金、会報協力金
繰 入 金	0	0	0	
合 計	6,801,000	7,741,712	940,712	

支出の部

項 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
会 議 費	250,000	113,250	△ 136,750	総会会場費等
会 報 発 行 費	2,250,000	2,195,312	△ 54,688	会報発行費等
旅 費	50,000	40,000	△ 10,000	関西翠会、伯友会
慶弔 費	200,000	118,000	△ 82,000	祝金、香典等
事 務 費	60,000	26,077	△ 33,923	通信費、払込手数料等
予 備 費	3,991,000	57,800	△ 3,933,200	入会金返金、広告代金
合 計	6,801,000	2,550,439	△ 4,250,561	

積立金

(定期預金内訳)

1,024,332	山陰合同銀行
1,108,169	ゆうちょ銀行
2,001,613	米子信用金庫
101,739	米子信用金庫

総収入

7,741,712円

総支出

2,550,439円

差 領額

5,191,273円 (令和2年度に繰り越し)

今春の新卒生の進路状況は4年制大学に188名、短期大学に34名、専門学校に61名が進学しました。就職は8名という状況です。

岡山大学をはじめ、山陰地区の4年制

大学への進学は、鳥取大学10名、公立鳥取環境大学4名、鳥取看護大学11名、島根大学12名、島根県立大学5名です。国公立大学へは38名(過卒生を含めると68名)が合格しました。一方私立大学合格者数は立命館大学、関西大学、関西学院大学など、延べ278名、専門学校各種学校に関しては看護専門学校を中心に、延べ76名が合格がありました。

本校では基礎学力の向上をめざし、平常の授業以外にも放課後講習、長期休業中の講習等、今年度も継続してさまざま取り組みを行っています。特に昨年より、学校側が大量の課題を出す「やらされる学習」から、個々の自主性に根ざした「自主性を重んじた学習」に舵を切り、新しい米子西高像の構築に取り組んでおりま

進路状況

五一期同期生会 *



七一期同期生会 *



平成十三年より毎年開催している五一期同期生会は昨年「二十四回目を機に閉会いたしました。次回は「米寿を祝う会」です。その間例年通り七月七日自由参加の「お食事会」することとなり今回十九名が集いました。

折しも新型コロナウイルス感染拡大により開催が危ぶまれましたが、幸いにも県境をまたぐ自粛が緩和され再会できましたことは何よりの喜びでした。ホテルではマスク着用・消毒換気・ソーシャルディスタンス(十名席を五名迄)など徹底した対応でした。お食事の際には「黙つて食べて下さい。」と世話人の声かけに淑やかにお料理を楽しみながら美味しく頂きました。



七月七日は七夕祭り。コロナ終息を願つて短冊に短歌俳句「川柳ほか」わが命守ってくれるはこのダンス「コロナ禍も伝説となる次世代に」「元気・やる気・その気等々、思い思いに筆認めたり、各自が折り紙で天の川・あみ飾り、提灯を作り、笛竹に吊しては童心に返り楽しみました。青山さん指導による「与作」の曲に合わせてのストレッチ体操に続いて「人生これから」を齊に歌い益々元気な五一期生です。

ボランティアもひとつ。ひまわり作業所の手縫いマスクを皆様にはお買い求め頂き、理事長来間氏によろこばれました。楽しい時間はあつという間に過ぎ、名残惜しきもまた来年元気でお会いしましょうと約束をして散会致しました。



米子西高 第71期 還暦同期生会 令和2年1月3日 於 米子ワシントンホテルプラザ

同窓会は今回で二つの区切りになりますが、これまで培ってきた繋がりを大切にし、また会える日まで皆さん元気で元気でがんばりましょう。

最後になりますが、お忙しい中にも関わりませ

どこれまでの同窓会にご参加してくださいました先生ピックは延期になりましたが、今回もオリンピックイヤーに開催しました。卒業して四十二年が経ちましたが九十九人が集まり、話だけで盛り上がり、最後

は飯塚君のギター伴奏で「栄光の架け橋」を歌い、お

福をお祈りします。

七一期の皆さん、お元気でお過ごでどうですか。写

真は今年の正月に開催した同窓会です。東京オリン

ピックは延期になりましたが、今回もオリンピックイヤーに開催しました。卒業して四十二年が経ちましたが九十九人が集まり、話だけで盛り上がり、最後

は飯塚君のギター伴奏で「栄光の架け橋」を歌い、お

福をお祈りします。

高校三年間では顔も知らない人とも知り合いになり、社会人になった同級生が以前と全然変わつたが九十九人が集まり、話だけで盛り上がり、最後

は飯塚君のギター伴奏で「栄光の架け橋」を歌い、お福をお祈りします。

平成四年月に初めて開催してから「還暦まではやろう」と行つた八回目の同窓会でした。

平成四年月に初めて開催してから「還暦まではや

り、同窓会はいつも楽しいものでした。その一方で、亡くなつた友のことを思うと残念でなりません。ご冥福をお祈りします。

七一期の皆さん、お元気でお過ごでどうですか。写

真は今年の正月に開催した同窓会です。東京オリン

ピックは延期になりましたが、今回もオリンピック



七三期同期生会を令和2年1月2日 A N A クラウンプラザホテルで八年ぶりに開催しました。恩師の石賀先生、高塚先生、広沢先生、小林先生をお迎えし、五十三名の同窓生が集まり、昔話に花を咲かせて懐かしみました。来年、還暦を迎えるにあたつて、また、同窓会を開きたいと話をして別れました。

七二期同期生会 *



記 黒見恭成

ご案内!!
同窓会の写真を載せませんか?

「翠会だよ!」では、皆さんの同窓会の写真を掲載しています。コロナ禍が落ち着き、会が開くようになりますと、各期同窓会の親睦厚い様子に、「メントを添えてお送りください。お待ちしています。



百十周年記念同窓会名簿販売のご案内

米子西高「創立百十周年記念同窓会名簿」を好評販売中です。

価格は4,000円(送料は別)です。

購入のお申し込みは西高にお問い合わせください。

**米子西高等学校
公式ホームページURL**
<http://www.torikyo.ed.jp/yonagow-h/>

「同窓会協力金・クラブ後援会費」の振り込みがさらに簡単に!

～お振り込みにコンビニが使えます。～

同封の振込用紙がコンビニでも使用できます。上部の振込用紙は、従来通り郵便局でご使用いただくもので、下部の振込用紙がコンビニでご使用いただくものになります。利便性の為に上下2枚ございますが、両方振り込んでいただく必要はございません。どちらでも利用しやすい方法を選択して下さい。コンビニをご利用の場合は、住所訂正や金額訂正是出来ませんのでご了承下さい。同窓会事業の継続・発展のため、同窓会協力金・クラブ後援会費の振込みにご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、同窓会の名前を用いたさまざま不審な勧誘にはくれぐれもご注意ください。